



テアトル9ニュース

お芝居大好き！九条の会
2016年2月13日 第68号

戦後 70 年からの新しい一年が始まりました
— 恒例の新年の集い 30 名が集まりました —
今年は、安保関連法に反対するママの会・SEALDsKANSAI の方に講演していただき、関心の高さから事務局はいっぱいになりました。



最初は「安保関連法に反対するママの会」の羽田尚子さん

政治に興味を持ったのは 9.11。なぜ？と愕然とするだけだった。大学生協職員として本を扱う中で、イラク戦争問題などに興味を持つ学生一人ひとりを見てみんなが繋がれないかと実行委員会を募って開いた講演会や写真展には、400 名もの人が集まり多くの反響が寄せられた。「点々とした人達が繋がるとこんなに大きいことができる」という経験をする。第二次安倍政権によって状況が変わっていく中でこのままではだめだと気づき、自分らしい言葉で声を上げたいと思う中「だれの子どももころさせない」というママの会の言葉に『これだ！』と思い、誰かを犠牲にして子育てはできないと「ママの会@兵庫」を立ち上げ、憲法カフェなど様々な活動をする。「戦争法」という言葉は、広くつながるためにも、意見の違う人をシャットアウトする気がするので使わないようにしている。『つながれ安保法制 NO』を掲げ、野党にエールを送っていきましょうと話して下さいました。

そして、同じくママの会メンバーの株元美穂さん。現在 3 歳と 6 歳の子育てをしながら睡眠を削って「ママの会」に参加しているとの事。3.11 の後、岡山から宝塚に引っ越し、市民運動をしている人と出会った。それまでの偏った怖いイメージとは違い、関わってみると一つひとつ真剣に向き合ってくれる姿に、この活動を知らない人に伝えたいと思うようになった。そしてママの会を通して、人と人とが繋がり、一人ひとりの個性や力を活かしていけたらとの事でした。



SEALDsKANSAI の寺田ともかさんは、大学で福祉を

勉強している普通の大学生です、と自己紹介の後、活動の様子をビデオで紹介してくれました。寺田さん

が社会へ目を向けたのも 9.11。テロリストが悪でアメリカが正義という決めつけやアメリカが自由を掲げて始めた対テロ戦争に疑問を持

った。その後高校 2 年生の時に 3.11 が起こり、原発問題について考える中で、政府がやっていることがすべて正しいと思っていたのは間違いで、政府は都合のいいことしか出さず、悪いことは隠すことに憤りを感じ、原発反対のデモに一人で参加した。

前国会の安倍首相の答弁をみて、『この人に国を動かしてほしくない、反対の声を上げなければ』と感じ、SEALDsKANSAI の立ち上げに参加。「法案は通ってしまいましたが、私たちはくじけていません。社会はそう簡単に良くはならない、次にできる事を考えようと思っています。今マスコミは私たちを賞味期限が切れたと取り上げない傾向にあります、今は何とか改憲草案を通させないために、野党に呼びかけたり、大学で期日前投票ができるようにし、若い人が選挙に行きやすい環境を整える活動等をしていく予定です。」と明るく語ってくれました。テレビやマスコミの前に名前を出して活動していることにも「ネット上で匿名だと無責任、私たちは責任を持ってやっていきたい。プラス面も多いし出したくない人は出さない」と個々人の自主性が守られています。

そして最後に、「私も芝居が好きで、脚本も書いたことがあり、今日はお芝居を観ている方の集まりと聞いてワクワクして参加しました」との言葉に大きな拍手が起こりました。

※SEALDs の活動の様子は Youtube でも見ることができます。

※「だれの子どももころさせない」のリーフレットは「ママの会」へ連絡すれば手に入ります。

参加者から、ママの会や SEALDsKANSAI のメンバーの話が聞けて良かった。こういう場を企画したテアトルナインへの感謝の感想の声もいただきました。また、寺田さんからは鑑賞会のメンバーに会えて良かったとの感想を。当面 7 月、参議院選挙へ向けて安保法制を阻止するため、私たちも一緒にできることをしていきましょう！！

～ お芝居と平和 ⑭ ～

韓国の芝居を見たことがありますか？

(パピヨンサークル・朴明子)

昨年の例会で日本人が演じた韓国の芝居『パルレ』は、他の例会に比べて大変良かったという人は少なかったようだ。今日本は、朝鮮民主主義人民はもとより、数年前から韓国とも良好な関係ではない。テレビドラマから端を発した「韓流ブーム」は去りつつあるといった両国の関係を反映した結果なのかもしれない。すべての国にいえることだが、平和を願う時、先ず近隣諸国との友好関係を考えるべきだろう。近い国だからこそ困難な問題も生じるが、そんな時にお互いの文化芸術の交流は問題打開を有効に導く手立ての一つだ。

韓国の脚本を二つ翻訳したことがある。訳している内に、この芝居をぜひ見てみたい！と思わせるものだった。そしてその舞台は、脚本から飛び出した役者たちがイキイキと、それぞれが味のある演技をしていた。『パルレ』があまり高い評価ではなかったとしても、それに拘ることなくチャンスがあれば又、韓国の芝居を推してほしい。そして本場の芝居を見てほしい。芝居好きなら言葉が分からなくても理解はできるだろうから。演劇鑑賞会に数少ないコリアンとして切なる願いを述べてみた。



今年も、阪神淡路大震災1・17に佐々木愛さんから黄色のシンピジュームのお花が届きました。



本の紹介

三好十郎 戦後三部作

「おしゃべり新劇史」と題して、毎月戯曲を読んでの感想会を開いています。一度は中断しましたが2012年3月に再開、次回3月21日で再開後40回目となります。最近の戯曲では三好十郎の戦後三部作の「廃墟」が好評で引き続き「胎内」を読み終わり、「その人を知らず」も候補に挙がっています。三好十郎は戦争責任の問題を一貫して正面から自分自身の痛みとして、取り組みとおした数少ない作家です。今の日本、私たちはどうなのか…いずれも青空文庫から読むことが出来ます。(ハーモニー 広沢正雄)

引き続き

「辺野古新基地建設反対」のカンパをお願いします!

1月24日の宜野湾市長選はとても残念な結果に終わってしまいましたが、それで辺野古移設が承認されたというわけではありません。引き続き応援していきたいと思っていますので、ご協力をお願い致します。(Y.K)

例会場「テアトル9コーナー」にお立ち寄りください!

テアトル9グッズ、また賛同者の方にはニュースをご用意しています。カンパも大歓迎!

お芝居大好き!九条の会〜テアトル9 って何??

2004年、井上ひさし、大江健三郎等9名の著名人が日本国憲法九条を守る「九条の会」を結成。その呼びかけに応え、演劇鑑賞会の会員有志で2005年「お芝居大好き!九条の会〜テアトル9」を作りました。

月1回世話人会を持ち、ニュースを発行しています。

興味のある方は、一緒にしませんか?

下記世話人までご連絡を

児玉 090-8209-2391 米田 090-8658-8579

谷中 090-2101-4579 田中 090-8493-3378